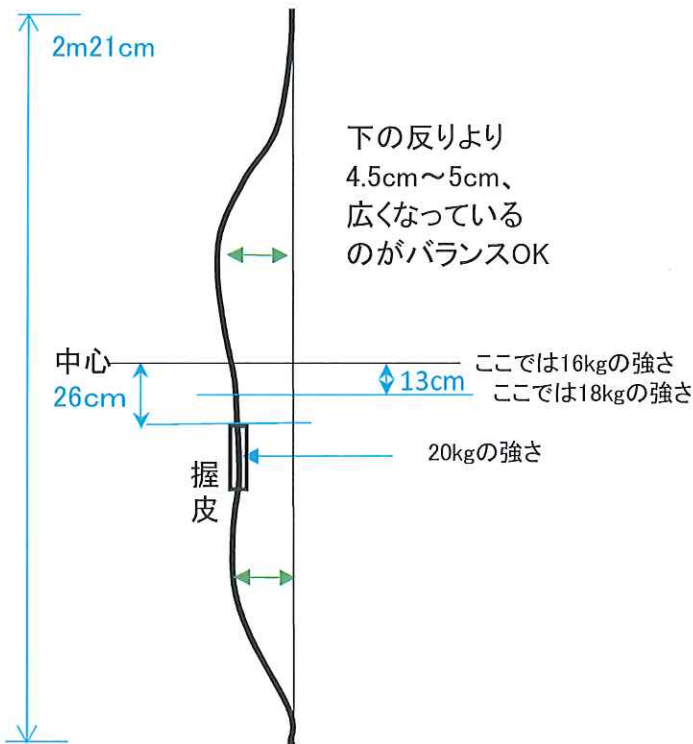
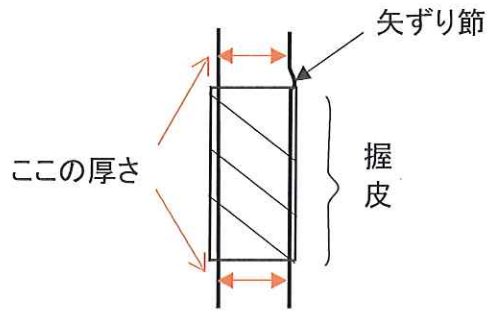


松永重昭・重昌・重宣氏義談



◎ ヒゴ3枚、5枚でも弓の強さは
変わらない
強さは厚さで決まる

◎ 厚さは握り部分を計る

◎ 並み尺、伸び尺の根拠は
引手の矢目によって、弓に害を及ぼ
すため。伸び尺を作った。
グラス等の合成弓は筈が出に
くいのであえて伸び尺を使用し
なくてもよいのではないか

◎ 弦を張る場合
下が強い弓は握り下を押す
上が強い弓は握り上を押す
普通の弓は握りを押す

◎ 弦輪を作るときは
若干大き目に作り、上弭(うわはず)
に通してから弦輪を締めること
小さめにして、むりに上弭にいれ
ると弦輪が広がろうとする力で
弦が切れる

◎ 竹は節の間隔のよい所を使用する

◎ 竹は真竹の2~3年ものを切り
1年位自然乾燥させる

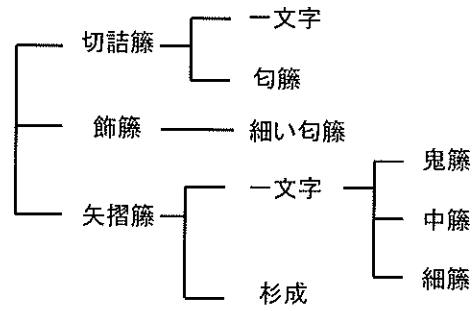
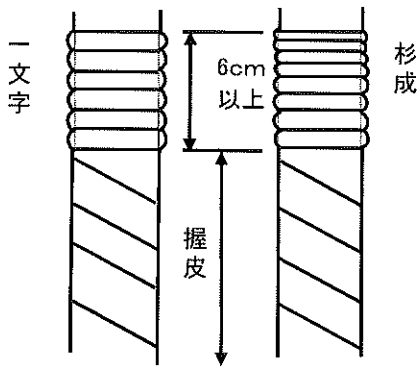
◎ 京の竹は土がいいので竹の皮が
きれいである
九州では石混りが多いため竹の皮
に縦しわが出る

◎ 弓は節が低い方がいい。節下が
よく黒ずんでいるが性質には問題なし

◎矢竹とは 笹竹である



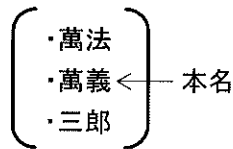
籐の種類



名

- 松永 ①重昭之作
- ②重昭 作
- ③重昭
- ④関東光

松永 萬法…重児さん 80才以降に10数本作ったもの
 萬義…重児さんの本名の極上作
 肥後三郎…一般の名



松永重光(幸光) — 重児 — 重昭
 |
 重昌
 |
 重宣
 |
 重弘
 |
 重功(本名 功)